

令和6年1月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、31点中、25点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した6点についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	にら	福島	0101	クレンシムメチル(殺菌剤)	2	12.5	25
2	みつば	茨城	0102	アゾキシストロビン(殺菌剤)	1	2.5	5
3	レタス	長崎	0103	トルフェンピラド(殺虫剤)	1	1	2
4	えのきたけ	長野	JA中野市	検出なし	—	—	—
5	大葉	愛知	JAひまわり	検出なし	—	—	—
6	黄パプリカ	韓国	0106	検出なし	—	—	—
7	キャベツ	愛知	JA愛知みなみ	検出なし	—	—	—
8	だいこん	神奈川	JA三浦市	検出なし	—	—	—
9	トレビス	アメリカ	0109	検出なし	—	—	—
10	コリアンダー	千葉	0110	検出なし	—	—	—
11	ズッキーニ	宮崎	0111	検出なし	—	—	—
12	せり	宮城	JA名取岩沼	検出なし	—	—	—
13	タバコ	愛知	0113	アセタミプリド(殺虫剤) ピリダベン(殺虫剤)	2 0.2	2.5 0.35	5 0.7
14	れんこん	千葉	(有)坂農場	検出なし	—	—	—
15	小菊	愛知	0115	クロルフェナピル(殺虫剤)	1	10	20
16	ゆず	高知	0116	検出なし	—	—	—
17	グレープフルーツビー	メキシコ	0117	検出なし	—	—	—
18	パイナップル	フィリピン	0118	検出なし	—	—	—
19	みずな	茨城	中居農園	検出なし	—	—	—
20	じゃがいも	北海道	JAとうや湖	検出なし	—	—	—
21	ながねぎ	茨城	0121	検出なし	—	—	—
22	ながいも	青森	JAゆうき青森	検出なし	—	—	—
23	レモン	アメリカ	0123	ピリメタニル(殺菌剤)	1	5	10
24	トマト	熊本	JA熊本経済連	検出なし	—	—	—
25	にんじん	中国	0125	検出なし	—	—	—
26	冷凍里芋	中国	0126	検出なし	—	—	—
27	ラム肩ロース	オーストラリア	0127	検出なし	—	—	—
28	牛もも肉	福島	0128	検出なし	—	—	—
29	チーズハムカツ	(日本)	0129	検出なし	—	—	—
30	ポイズフイガニ	ロシア	0130	検出なし	—	—	—
31	乾燥きくらげ	中国	0131	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。